



各 位

2025 年 7 月 23 日
アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表取締役社長 藤原 宏樹

V-TOKER 株式会社、TikTok の公式広告代理店に認定
“個”の時代に輝くコンテンツを支援し、次なる市場革新へ
～Z 世代と共鳴する、次世代型マーケティングの中核企業を目指して～

アジャイルメディア・ネットワーク株式会社（以下「AMN」、本社：東京都港区）は、インフルエンサーZ 株式会社（本社：東京都渋谷区）との共同出資により設立した株式会社 V-TOKER（以下「V-TOKER」、本社：東京都港区）が、ByteDance 社が提供するショート動画プラットフォーム「TikTok」において、このたび正式に広告代理店パートナーとしての認定（TikTok Authorized Agency）を取得いたしましたので、お知らせいたします。

この認定により、V-TOKER は TikTok プラットフォーム上における広告キャンペーンの企画・運用・分析に加え、企業のブランディング戦略やインフルエンサーマーケティングの分野において、より高度かつ包括的な広告ソリューションの提供が可能となります。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

1. TikTok × V-TOKER = 新たな「熱狂」の創出へ

TikTok は、Z 世代・α 世代を中心に圧倒的なユーザーエンゲージメントを誇り、世界中で数十億人の人々に影響を与えるグローバルプラットフォームです。その中でも、ショート動画という表現形式は、「誰もが主役になれる時代」を象徴するカルチャーとして急速に拡大しています。

V-TOKER はこれまで、インフルエンサー施策や商品タイアップ企画、ブランド体験型コンテンツなどを通じて、TikTok 内外における高いバイラル効果を創出してきました。今回の広告代理店認定により、当社グループはより広範なマーケティング支援が可能となります。

今後は、広告運用だけでなく、データドリブンな PDCA、UGC（ユーザー生成コンテンツ）戦略、ライブコマースとの融合といった先進的手法を駆使し、企業のマーケティング活動に革新をもたらしてまいります。



2. TikTok の未来と V-TOKER のビジョン

TikTok の持つ拡張性は、単なる動画広告にとどまりません。音楽・ゲーム・ファッション・教育・地域創生・D2C (Direct to Consumer) など、多様な産業への波及効果を秘めています。V-TOKER は、この可能性を最大限に活かし、次のような構想を描いています。

- TikTok と連動したオリジナル IP の開発と収益化
- 地域企業や自治体との連携による観光・地方 PR 事業
- 海外マーケット向けプロモーション支援体制の強化
- 生成 AI との連動による次世代コンテンツ制作の内製化
- 若年層コミュニティとの共創を軸としたプロダクト開発

3. “創造と拡張” の中心へ

今回の認定は、当社および V-TOKER がこれまで培ってきた実績と知見が評価された結果であり、同時に新たな挑戦の始まりでもあります。V-TOKER は、単なる広告代理業ではなく、「個の表現力」と「企業の発信力」を融合させる新しい価値創出企業として、社会全体にインパクトをもたらす存在を目指してまいります。

“誰もが輝ける舞台を、テクノロジーとアイデアで創る”

V-TOKER は、TikTok の世界観を最大限に活用し、夢と戦略の交差点に立ち続けます。

【本件に関するお問い合わせ】

アジャイルメディア・ネットワーク株式会社

担当：藤原

E-mail：info@agilemedia.jp

Tel：03-6435-7130